

# 鹿児島県漁海況週報

平成26年2月6日発行(1月30日～2月5日)  
第2542報【旧暦:12月30日～1月6日/月齢28.7～5.2/潮汐:大潮～中潮】



鹿児島県水産技術開発センター  
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号  
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218

## 【海況】

### ○黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)

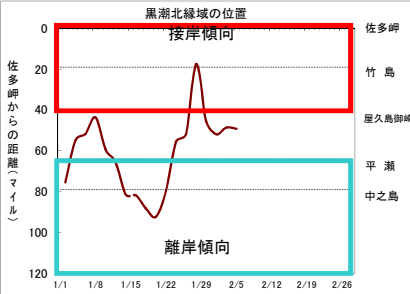
黒潮北縁域は、2月5日現在、屋久島御崎の南8.2マイル付近にある。

### ○黒潮流軸(種子島東)

種子島東の黒潮流軸は、2月4日現在、50マイル付近にある。

### ○定期船等による表面水温

各海域の表面水温は、先週と比較して、竹島、屋久島御崎、笠利崎で0.3～1.1℃降温し、その他の海域で0.1～2.5℃昇温した。平年比較では、鹿児島で“著しく高め”、与路島で“著しく低め”、笠利崎で“かなり低め”、黒潮流域、与論で“やや低め”、その他の海域で“平年並”となった。



表面水温℃

定点名	実測値	先週比較	平年比較	評価
黒潮流域	22.2	+0.2	-0.4	やや低め
鹿児島	18.6	+2.5	+1.5	著しく高め
佐多岬	18.5	+0.1	-0.1	平年並
竹島	20.0	-1.1	-0.2	平年並
屋久島御崎	21.9	-0.5	-0.3	平年並
中之島	21.9	+0.4	-0.3	平年並
笠利崎	20.8	-0.3	-0.9	かなり低め
与路島	20.8	+0.1	-1.0	著しく低め
与論	21.7	+0.2	-0.4	やや低め
飯海峡	—	—	—	—

鹿児島一那覇定期客船観測は2/5～6  
串木野一飯定期客船観測は船の定期検査により欠測

## 【漁況】

### ○定置網

甌島海域では、スルメイカ(500～800g)が160kg/日、ミンナ(600～700g)が100kg/日、ウスバハギ(1kg前後)が30～40kg/日の入網。西薩南部海域では、ブリ(6～7kg)が500尾/日、クロマグロ(3～4kg)が7～8尾/日の入網。鹿児島湾口部薩摩半島側では、マヅ(80～120g)が1日のみ800kgの入網。鹿児島湾口部大隅半島側では、1日のみブリ(5～6kg)が20～30尾、カンパチ(3～4kg)が20～30尾、ヘダイ(0.6～1.5kg)が100kg、クロダイ(0.6～1.5kg)が100kgの入網。大隅半島東部海域では、週計で53統がカクチイワシ、サハ類中、スルメイカ主体に27トンの入網。志布志湾南部海域では、週計でカクチイワシ主体に、サワラ、ニハ類混じりで6.4トンの入網。

### ○キビナゴ刺網

甌島海域では、1箱/隻・日の漁。鹿児島湾口部大隅半島側では、4～6箱/隻・日の漁。種子島海域では、3～10箱/隻・日の漁。

### ○ブリ銅付け

鹿児島湾口部薩摩半島側では、5～8kgサイズを5～10尾/統・日、3～4kgサイズを50尾/統・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の記事に記載しています。)

### 業種別・漁港別水揚げ状況

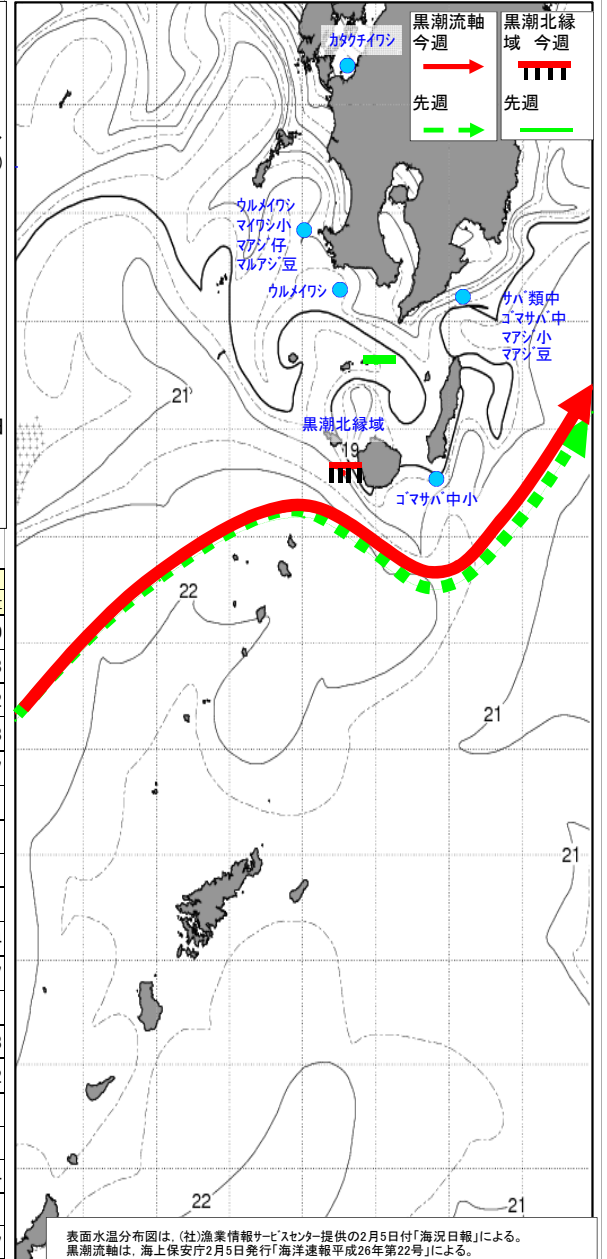
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(トン)	漁場	魚種組成(%)	※前年同期(第2493報)				
						1日1統	前週 隻数	前週 漁獲量	前年同期 隻数	前年同期 漁獲量
旋網	阿久根	大	4	69	ウルメイワシ30 マイワシ小27 マヅ仔23	17.1	8	97	6	70
		中	5	22	野間池沖 長島	4.4	10	144	10	93
	枕崎	大	7	239	野間池沖 内之浦沖	34.2	11	234	4	52
		中	11	174	内之浦沖 竹崎沖 野間池沖 枕崎沖	15.8	22	459	14	313
	内之浦	中	2	11	内之浦沖	5.6	1	3	1	0.7
	山川	中	0	—		—	0	—	0	—
計	大	11	308		28.0	19	331	10	122	
	中	18	207		11.5	33	606	25	407	
東海旋網	阿久根	0	—		—	0	—	0	—	
	枕崎	6	1,305	クサヤモロ小30 オアカムロ中29 クサヤモロ中27	217.5	0	—	3	494	
棒受網	阿久根	18	13	阿久根沖 長島	0.7	55	37	43	57	
	内之浦	0	—		—	0	—	0	—	
定置網	内之浦	53	27	カクチイワシ37 サハ類中20 スルメイカ14	0.5	51	16	51	33	
刺網	阿久根	大	0	—		—	1	381	0	—
		小	0	—		—	0	—	0	—
	海旋	1	663	カツオ小39 カツオ中36 キハダ24	662.6	0	—	1	1,064	
	山川	中	0	—		—	1	8	0	—
	海旋	1	521	キハダ69 カツオ小25 ソウダカツオ5	520.5	1	647	2	1,157	

### ○トビウオロープ曳網

種子島海域では、大トビを100箱/統・日の漁。屋久島海域では、大トビを12～40箱/統・日の漁。

### ○その他

甌島海域では、曳縄でハガツオ(1.5～2kg)を240～480kg/隻・日の漁。一本釣りでミンナ(600～700g)を10～70kg/隻・日の漁。西薩海域では、刺網でヒラメ(1kg前後)を2～50尾/隻・日の漁。曳縄でチウオ(500～600g)を15kg/隻・日、サワラ(700～900g)を多い船で100kg/日の漁。延縄でキダイ(200～300g)を30～40kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、刺網でヒラメ(1kg前後)を15～30尾/隻・日の漁。志布志湾海域では、底曳網でハエ(500～600g)を15kg/隻・日、イトヨリダイ(150～200g)を10～20kg/隻・日、ヒラメ(1kg前後)を7～8尾/隻・日の漁。種子島海域では、一本釣りでダイ(5kg前後)を10～50尾/隻・日の漁。曳縄でハガツオ(1.5～2kg)を20～40尾/隻・日の漁。屋久島海域では、一本釣りでダイ(3～9kg)を50～100尾/隻・日、ヒラメ(1kg前後)を多い船で100尾/日の漁。奄美南部海域では、旗流しの2～4日操業でワテカ(胴体のみ9～10kg)を15～190尾/隻の漁。一本釣りでチウオ(2kg前後)を5～84kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター提供の2月5日付「海況日報」による。黒潮流域は、海上保安庁2月5日発行「海洋通報平成26年第22号」による。